

消火栓室用コンクリートブロック

平成 3年 4月 1日 OWMS 制定
(平成 12年 3月 31日 OWMS 廃止)
平成 12年 4月 1日 仕様制定
平成 20年 1月 7日 仕様改正

1. 適用範囲

この仕様は、消火栓室に使用するコンクリートブロック（以下、「ブロック」という。）について規定する。

2. 引用規格

次に掲げる規格は、この仕様に引用されることによって、この仕様の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。

- J I S A 1 1 0 8 (コンクリートの圧縮強度試験方法)
- J I S A 6 2 0 2 (コンクリート用膨張剤)
- J I S A 6 2 0 4 (コンクリート用化学混和剤)
- J I S A 6 2 0 5 (鉄筋コンクリート用防せい剤)
- J I S G 3 1 1 2 (鉄筋コンクリート用棒鋼)
- J I S G 3 5 3 2 (鉄筋)
- J I S R 5 2 0 1 (セメントの物理試験方法)
- J I S R 5 2 1 0 (ポルトランドセメント)
- J I S R 5 2 1 1 (高炉セメント)
- J I S Z 8 2 0 3 (国際単位系 (S I) 及びその使い方)
- J I S Z 8 4 0 1 (数値の丸め方)

3. 種類

ブロックの種類は、表 1 のとおりとする。

表 1 ブロックの種類

種 類	形式寸法(mm)
	内径(外径)×高さ
消火栓コンクリートブロック単口用	354×472 (554×672) × 300
” 双口用	470×680 (670×880) × 210

4. 品質

4.1 外観

ブロックは、その品質が密で、有害なきずがなく、積重ねが緊密にできるよう、寸法どおり表面を平滑に仕上げなければならない。

4.2 圧縮強度

ブロックに用いるコンクリートの圧縮強度は、出荷時において、24.5MPa 以上でなければならない。

5. 形状・寸法・質量・配筋及び寸法の許容差

5.1 形状、寸法、質量、配筋

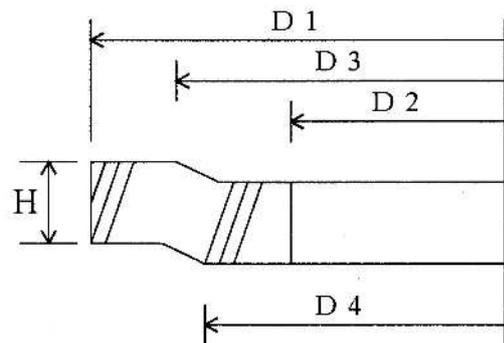
ブロックの形状、寸法及び配筋は、付図1及び2のとおりとする。

5.2 寸法の許容差

ブロックの寸法の許容差は、表2のとおりとする。

表 2 寸法の許容差(mm)

寸法記号	許容差
D1、D2、D3、D4、H	± 3



6. 材 料

6.1 セメント

セメントは、次のいずれかの規格に適合したもの、又は品質がこれらと同等以上のものでなければならない。

(1) J I S R 5 2 1 0 (ポルトランドセメント)

(2) J I S R 5 2 1 1 (高炉セメント)

6.2 骨 材

骨材は、清浄、強硬、耐久的で、ごみ、泥、塩類、有機物、薄い石片、細長の石片などの有害量を含んではならない。また、砂利の粒度は5～15mm、砂の粒度は細粒の適度に混合したものでなければならない。

6.3 水

水は、油、酸、塩類、有機物など品質に悪影響を及ぼす物質の有害量を含んではならない。

6.4 鉄筋

鉄筋は、JIS G 3532に規定する普通鉄線で、油、錆等の付着していないものを用いなければならない。

6.5 混和材料

混和材料を使用する場合には、ブロックに悪影響を及ぼさないものでなければならない。膨張材、化学混和剤及び防せい剤を使用する場合は、次の規格に適用するものを用いる。

- (1) JIS A 6202 (コンクリート用膨張剤)
- (2) JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤)
- (3) JIS A 6205 (鉄筋コンクリート用防せい剤)

7. 製造

7.1 材料の計量

コンクリート材料の計量は、すべて質量による。ただし、水及び液状の混和剤は、容積で計算してもよい。

7.2 鉄筋の組立て

鉄筋の組み立ては、結束用鉄筋を用いるか、又は点溶接によって行い、堅固なものとしなければならない。ただし、結束用鉄線は焼きなまししてもよい。

7.3 成型

成型は、金属製型枠内に組み立てた鉄筋を入れ、コンクリートを投入し、振動機を用いるか、又はこれと同等以上の効果が得られるような方法で締め固めながら行う。スペーサーは、ブロックの品質に有害な影響を及ぼさないものでなければならない。

7.4 養生

ブロックの養生は、満足な結果が得られる方法で行わなければならない。

8. 試験

コンクリートの圧縮強度試験は、JIS A 1108による。ただし、供試体は、ブロックと同じ状態で養生しなければならない。

9. 検査

- (1) 検査は、製品の外観、形状、寸法、圧縮強度等について行う。
- (2) 本市が製作を監督し、製品の強度試験を行う必要性を認める場合は、これに応じること。

10. 表示

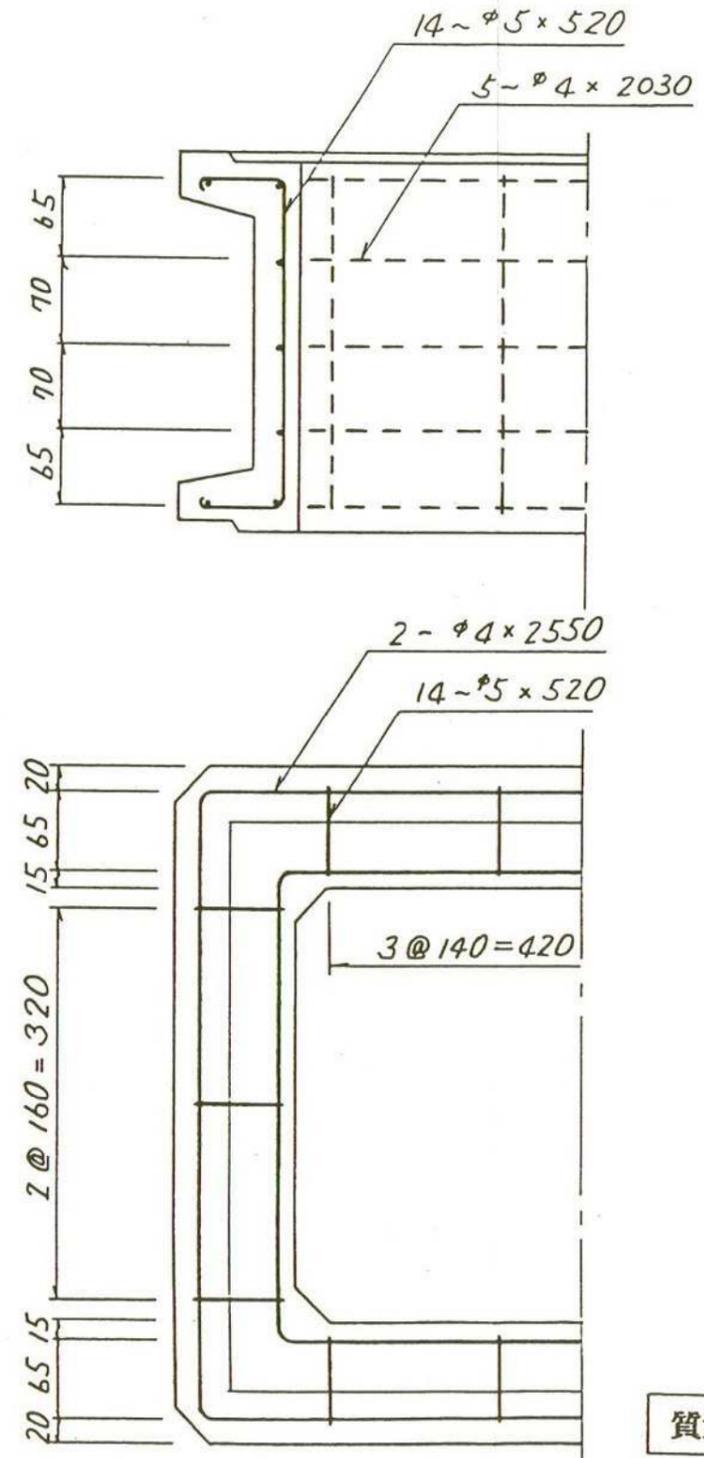
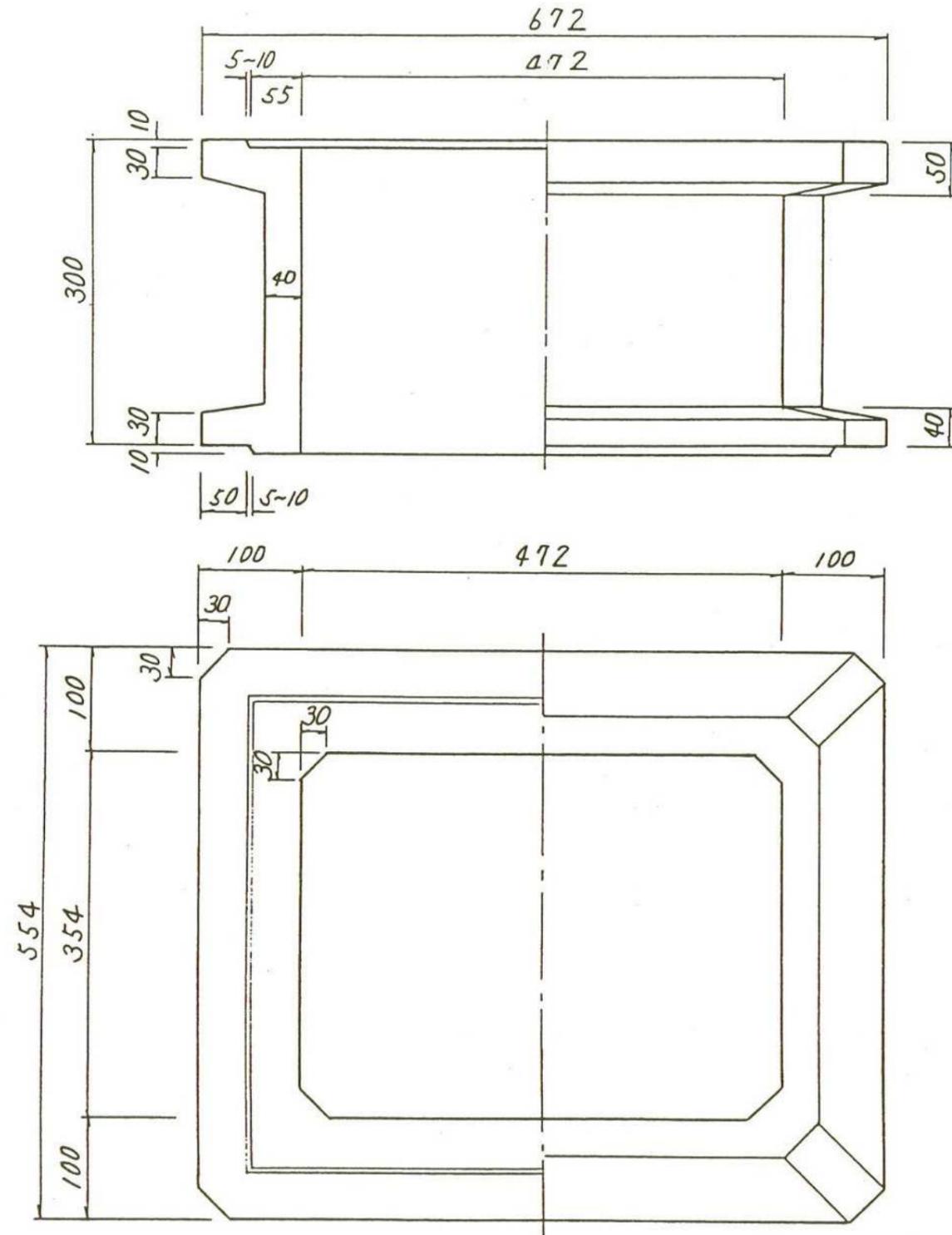
ブロックの側面には、次の事項を1箇所以上表示しなければならない。また、文字は

耐久性のある黒色の塗料を用い、明確に表示しなければならない。

(1) 製造者名又はその略号

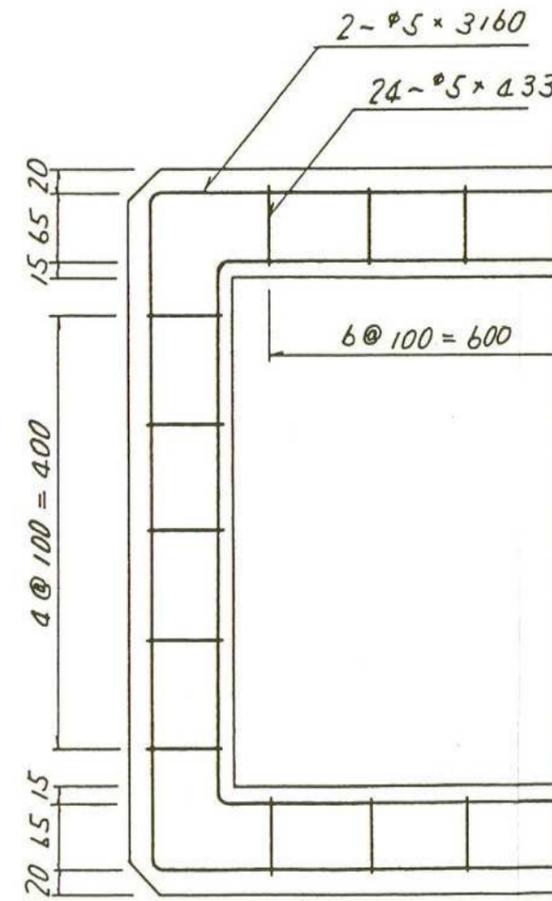
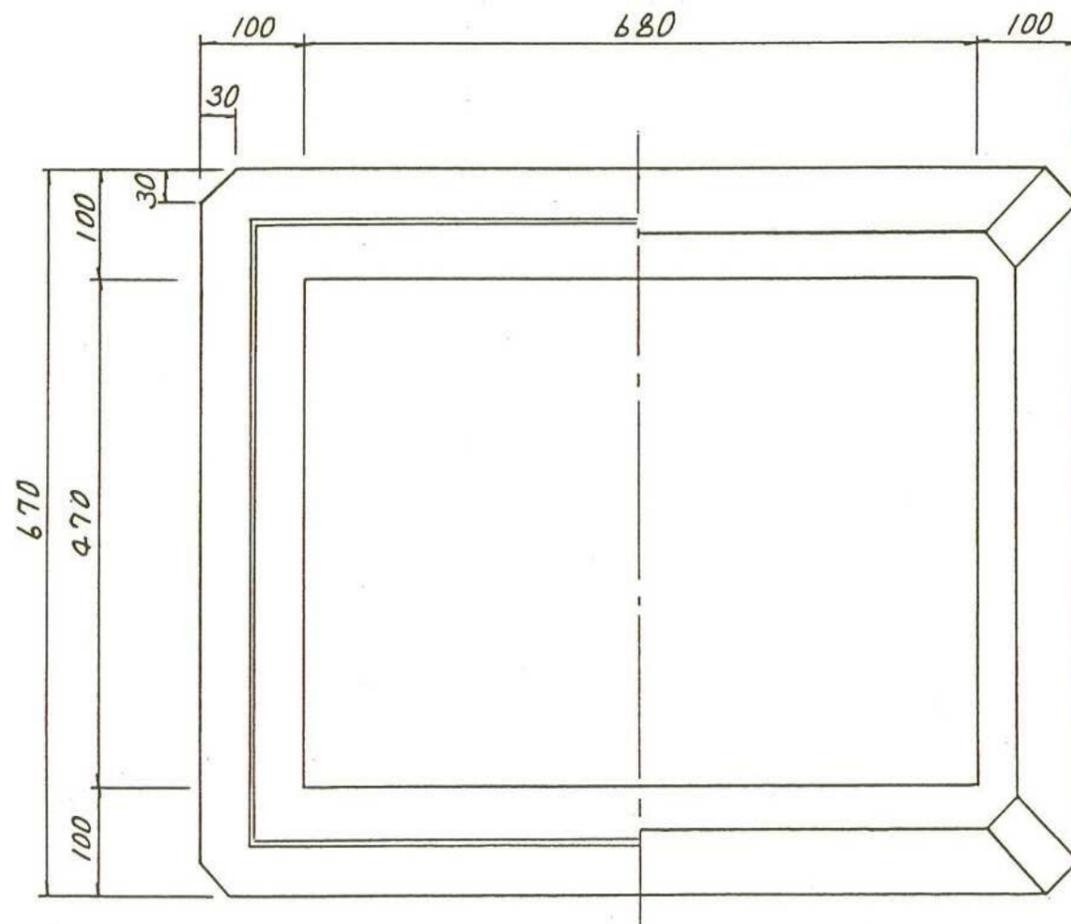
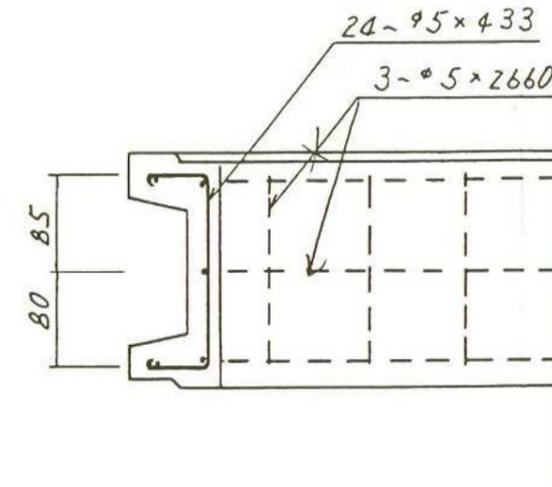
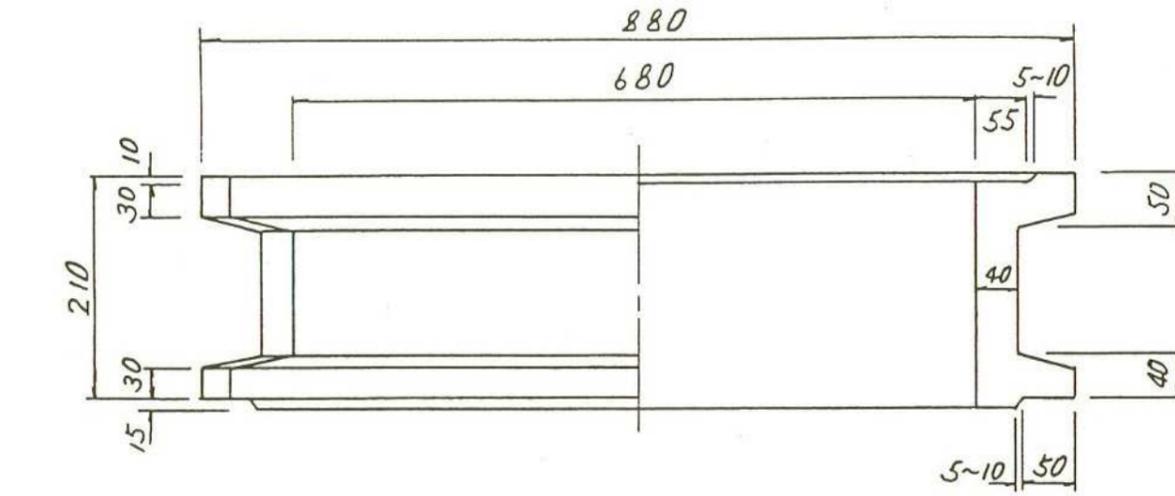
(2) 成型年月日

付図 - 1 消火栓コンクリートブロック (単口用)



質量	75 kg
----	-------

付図 - 2 消火栓コンクリートブロック (双口用)



質量	82kg
----	------